

クラウドサービスの安全・信頼性に係る情報開示認定について

このたび、申請があった以下の 4 件の ASP・SaaS サービス及び 1 件の IaaS・PaaS サービスにつきまして、当財団の定める審査基準に適合しており、それぞれ「ASP・SaaS の安全・信頼性に係る情報開示」及び「IaaS・PaaS の安全・信頼性に係る情報開示」が適切に行われていることを認定いたしました。これまでに認定したサービスの総数は 212 件（ASP・SaaS/196 サービス、IaaS・PaaS/10 サービス、データセンター/6 サービス）、150 事業者となります。

なお、認定したサービスにつきましては、利用者が比較、選択等する際の参考に利用いただけるよう、当財団ホームページに掲載しております。また、今後も申請があったものから順次、審査を行い、情報開示が適切と判断されるサービスを認定していく予定です。

ASP・SaaS 申請：4 件（4 事業者）

No	サービスの名称	事業者の名称	サービスの概要
1	WiMS/SaaS	株式会社ソリューション・アンド・テクノロジー	勤務管理、人事諸届申請、経費申請、給与明細照会、人材マネジメントシステム等、ERPを補完する人事・経理・総務業務の従業員フロントソリューションを提供するサービス
2	治験業務支援システム カット・ドゥ・スクエア	公益社団法人 日本医師会 治験促進センター	治験・臨床試験等を行う組織を対象に、薬事法に基づく手続き文書の作成、共有、原資料の保管機能等を無償で提供、臨床研究・治験に関する業界の標準化および電子化を促進するサービス
3	「Lアラート」情報管理 ソリューション L'mo	株式会社メイ テツコム	災害情報共有システム（Lアラート）への情報入力支援機能および発信された情報の蓄積・集計・分析機能を提供、市町村の情報発信・閲覧や放送局等での情報活用を支援するLアラート情報管理サービス
4	School Engine（スクールエンジン）	株式会社システムディ	小中高校向けの校務支援機能、学校運営に特化したグループウェア及び携帯電話を利用した連絡網へのメール斉配信機能をトータルに提供する校務支援サービス

IaaS・PaaS 申請：1 件（1 事業者）

No	サービスの名称	事業者の名称	サービスの概要
1	プライベートクラウド Quick II	A G S 株式会社	関東、中国地方に所在する複数のデータセンターを利用したディザスタリカバリ機能を使用可能なマルチセンター対応バーチャルプライベートクラウドサービス

注 1：認定の有効期間は、認定の日から 2 年間です。

注 2：「サービスの概要」の記述内容は、申請に基づき認定機関で編集したものです。

以上

(ご参考)

経緯：

平成 19 年 11 月に総務省から公表された「ASP・SaaS 安全・信頼性に係る情報開示指針（第 1 版）」を具体化するものとして、一般財団法人マルチメディア振興センターでは平成 20 年 4 月に「ASP・SaaS 安全・信頼性に係る認定制度」を創設し運用を開始しました。

更に平成 23 年 12 月、総務省から公表された「IaaS・PaaS の安全・信頼性に係る情報開示指針」並びに「データセンターの安全・信頼性に係る情報開示指針」に基づき、平成 24 年 8 月、「IaaS・PaaS の安全・信頼性に係る認定制度」及び「データセンターの安全・信頼性に係る認定制度」を創設、「ASP・SaaS の安全・信頼性に係る認定制度」をあわせて「クラウドサービスの安全・信頼性に係る情報開示認定制度」と総称、運営しています。

この制度は、クラウドサービスの利用を考えている企業や地方公共団体などが、事業者やサービスを比較、評価、選択する際に必要な「安全・信頼性の情報開示基準を満たしているサービス」を認定するものです

お問合せ先：

「クラウドサービス安全・信頼性情報開示認定制度事務局」
電話：03-6662-6854 FAX：03-6662-6347 Mail：btr-oujufj@fmcc.or.jp
財団ホームページ
<http://www.fmcc.or.jp>
クラウドサービス情報開示認定サイト
<http://www.fmcc.or.jp/cloud-nintei/index.html>

認定制度の運用にかかる事務を、特定非営利活動法人
「ASP・SaaS・クラウド コンソーシアム」(ASPIC) に委託しています。